

よくある質問

セクター別

観光とホスピタリティ

1. インド政府によるクルーズ観光セクターの取り組みは何ですか？

以下のイニシアチブがGOIによって行われました： 1.政府は、クルーズ観光の中心地として5つの港を開発中である。これらは、ムンバイ、ゴア、マンガロール、チェンナイ、高知です。これらのターミナルには、ホスピタリティ、小売、ショッピング、レストランなどの施設があります。

2.そのようなクルーズ船の突堤を開発する200のマイナーポート。

3.クルーズ観光政策は政府によりまもなく導入される。

2. インド政府による医療観光セクターの取り組みは何ですか？

以下のイニシアチブがGOIによって行われました： 1.インドの内務省から新しい種類のビザ「医療ビザ」が導入されました。これは、インドの医療目的で訪れる外国人観光客に特定の目的で付与することができます。 2.観光省は、医療観光の振興を新たな取り組みとして盛り込みました。インド政府観光省が運営するマーケティング開発支援スキーム（MDA）は、承認された観光サービスプロバイダーに財政支援を提供します。 3.メディカルツーリズムを後押しするために、政府は本日、ヘルスケアの必要性のために国を訪れる人々に援助を提供するために、ナショナルメディカルアンドウェルネスツーリズムボードの設立を発表しました。理事会には、省の役人の他に、病院、ホテル経営者、医療専門家、ツアーオペレーターなどのその他の利害関係者も含まれます。

3. 連合政府がインドの農村観光を開発するために取ったイニシアチブは何ですか？

観光省は4つの農村観光サイトの開発のために131万ルピーを認可しました。これらのサイトが含まれる州は、アルナチャルプラデーシュ、ジャンムーとカシミール、マハラシュトラ、メガラヤ、ミゾラム、ナガランド、ウッタラーカンド、パンジャブ、トリプラです。

4. インドの灯台観光における政府の取り組みは何ですか？

政府は、国内の78の灯台を観光の中心地として特定しました。これらは、官民パートナーシップ（P

PP)の下で第1フェーズにあります。特定された灯台は、グジャラート、マハラシュトラ、ゴア、カルナタカ、ケララ、ラクシャディーブ諸島、タミルナードゥ州、プドゥチェリー、アンドラプラデーシュ州、オーディシャ、西ベンガル、アンダマン、ニコバル諸島にあります。GOIは、7つの灯台の官民パートナーシップモデルの下で、128クローネの費用で、最初の段階で8つの灯台を開発するための初期資格入札を招待することにより、「灯台観光」プロジェクトを開始しました。

5. プラサドスキームとスワデシュダルチャンススキームの「スピリチュアルサーキット」の違いは何ですか？

'PRASAD'スキームは、特定された巡礼地の開発と美化に焦点を当てています。一方、スワデシュダルチャンススキームの下で特定された「精神的巡回路」では、州と連合の領土におけるさまざまな宗教的/霊的目的地からなる特定のテーマ別巡回路の開発に力が注がれています。

6. プラサードスキームとは何ですか？

計画「プラサード」の下で、観光省は、特定された巡礼地の開発と美化のために中央政府支援（CFA）を州政府/労働組管轄局に提供しています。PRASADスキームでは、13のサイト、すなわちアムリトサル、アジメール、ドワルカ、マトゥラ、バラナシ、ガヤ、プリ、アマラヴァティ、カンチプラム、ヴェランカンニ、ケダルナート、カマキア、パトナが開発のために特定されました。ユニオンバジェット2017-18では、100ルピーが巡礼の若返りと霊的強化ドライブ（PRASAD）に割り当てられました。

7. スワデシュダルチャンススキームとは

「Swadesh Darshan」というスキームの下で、観光省は、回路のインフラストラクチャ開発のために中央政府支援（CFA）を州政府/ユニオンテリトリー管理局に提供しています。スワデシュダルチャンススキームでは、13のテーマ別サーキットが開発のために特定されています。スピリチュアルサーキット、ラーマヤナサーキット、ヘリテージサーキット。ユニオンバジェット2017-18では、959.91クローがスワデシュダルチャンススキームに基づく特定のテーマに関連する観光サーキットの統合開発に割り当てられました。

8. 観光とホスピタリティ部門のFDI方針は何ですか？

100%FDIは観光とホスピタリティの自動ルートの下で許可されていますホテル、リゾート、レクリ

エーション施設の開発を含む観光建設プロジェクトで100%のFDIが許可されています。
詳細については、[ここをクリックしてください](#)。